

令和8年度 年間指導計画及び観点別評価基準（3年生 家庭分野） 17時間

	単元・題材	主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技能
4 5	4編2章 環境に配慮した消費生活 ①エネルギー消費を減らす方法を考えよう エネルギー消費と環境	自分や家族の消費行動が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した消費生活を実践しようとしている。	環境に配慮した消費生活について考え、身近な生活における実践を通して自分なりに工夫している。	消費生活と環境との関わりについて理解し、環境に配慮した消費生活に関する知識を身につけている。
	②持続可能な社会を目指そう 資源の消費と廃棄物 循環型社会	自分や家族の消費行動が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した消費生活を実践しようとしている。		消費生活と環境との関わりについて理解し、環境に配慮した消費生活に関する知識を身につけている。
7	4編 私たちの消費生活と環境 1章 私たちの消費生活 ①消費者としての自覚を持とう 消費生活と契約	自分や家族の消費生活を振り返り、課題を見つけようとしている。		契約について理解し、具体例を挙げて説明することができる。
	②販売方法と支払い方法について知ろう 販売方法の種類と特徴 支払い方法の種類と特徴	身近な販売方法と支払い方法に関心を持ち、その利点と問題点について積極的に調べようとしている。		販売方法と支払い方法の種類と特徴について理解し、利点や問題点を踏まえて具体的に説明することができる。
9	③商品の選択と購入について考えよう	商品を選ぶときに重視するポイントについて関心を持ち、積極的に調べようとしている。		物資・サービスの選択、購入および活用について必要な情報を複数の視点から収集・整理することができる。 物資・サービスの選択、購入および活用に関する知識を身につけている。
	⑥よりよい消費生活を目指して	これまでの学習を振り返り、消費者としての自覚を高め、よりよい消費生活について考えようとしている。		よりよい消費生活を送れるよう、自分の消費行動を複数の観点から検討することの大切さを理解し、自分にできることを具体的に説明することができる。
	3編 私たちの成長と家族・地域	幼い頃を振り返り、自分の成長や生活		

1 0	2章 幼児の生活と家族 ①幼い頃を振り返ろう ●自分の幼児期を振り返り、幼い頃の夢、エピソードをまとめる。	は家族やそれに関わる人々に支えられてきたことに気づいている。		
1 1	②幼児の体の発達について考えよう。 幼児の発達と個人差 幼児の体の発達	中学生と幼児の体型の違いから、幼児の身体の特徴や発達について関心を持って知ろうとしている。		幼児の体の発達について、発達には個人差があることも含めて理解している。
1 2	③幼児の心の発達について考えよう	幼児の情緒と中学生の情緒の変化や表現の違いから、幼児の心の発達に関心を持とうとしている。	言葉をどのようにして憶えたか、家族との関わりを思い出しながら、今後どのような接し方が望ましいか、考えようとしている。	幼児の情緒、社会性、言葉の一般的な方向や順序について、発達には個人差があることも含めて理解している。
1	④幼児の生活習慣の習得について考えよう 基本的生活習慣の習得 社会的生活習慣の習得			幼児の生活習慣の形成の重要性とそれを支える家族の役割、基本的な信頼関係を築くことの大切さを理解している。
2	⑤幼児の生活と遊びを知ろう 幼児の1日 幼児の生活と遊び	幼児の一日の生活の中心が遊びであることから、遊びの重要性について知ろうとしている。		幼児にとっての遊びの意義や、成長に応じて遊びの内容が変化することについて理解している。
3	遊びを豊かにする物 幼児の遊び場所と安全 ●幼児のおもちゃを作ろう	幼児の遊びを豊かにする遊び道具と遊び環境について考えようとしている 幼児の発達段階に応じた簡単なおもちゃの製作を通して、幼児に関心を持っている。	対象年齢を想定し、幼児の年齢や心身の発達に応じたおもちゃや遊び方について考え、工夫している。 作品に自分らしさを表現している。	幼児にとって安全で発展的なおもちゃを丁寧に作ることができる。